

# CASBEE<sup>®</sup>新潟 | 評価結果 |



■使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアル、CASBEE-新築(簡易版)2008年版  
 ■使用評価ソフト: CASBEE新潟(v.1.3)

## 1. 建物概要

|        |                         |  |
|--------|-------------------------|--|
| 建物名称   | (仮称)特別養護老人ホーム下木戸芦沢      |  |
| 建設地    | 東区 下木戸二丁目6番6            |  |
| 用途地域   | 工業地域・法22条区              |  |
| 建物用途   | 病院                      |  |
| 竣工年    | 2013年6月 予定              |  |
| 敷地面積   | 7,196.24 m <sup>2</sup> |  |
| 建築面積   | 1,977.22 m <sup>2</sup> |  |
| 延床面積   | 6,883.61 m <sup>2</sup> |  |
| 階数     | 地上4F                    |  |
| 構造     | S造                      |  |
| 評価の段階  | 基本設計段階評価                |  |
| 評価の実施日 | 2012年9月15日              |  |

## 2. CASBEE新潟の評価結果

|   |   |  |
|---|---|--|
|   | A | $BEE = \frac{Q \text{ 建築物の環境品質}}{L \text{ 建築物の環境負荷低減性}} = \frac{59}{30} = 1.9$ |
| S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★ |   |  |

## 3. 新潟市の重点項目の評価

| 重点項目                                  | 平均スコア | 評価 | 項目             | スコア |
|---------------------------------------|-------|----|----------------|-----|
| 1. 長寿命化の取組み<br>誰もがずっと安心して生活するために      | 3.7   |    | バリアフリー         | 3.0 |
|                                       |       |    | 維持管理           | 5.0 |
|                                       |       |    | 更新性            | 3.0 |
| 2. 地震への取組み<br>かけがえのない人命、財産、思い出を守るために  | 3.0   |    | 耐震・免震          | 3.0 |
|                                       |       |    | 信頼性            | 3.0 |
| 3. 大雨への取組み<br>大雨につよいまちづくりのために         | 2.0   |    | 雨水排水負荷低減       | 2.0 |
|                                       |       |    |                |     |
| 4. 自然エネルギー利用の取組み<br>地球温暖化対策のために       | 4.3   |    | 建物の熱負荷抑制       | 5.0 |
|                                       |       |    | 自然エネルギー利用      | 3.5 |
| 5. 資源循環の取組み<br>持続可能な循環型社会づくりのために      | 3.3   |    | 節水             | 3.0 |
|                                       |       |    | リサイクル材の使用      | 3.0 |
|                                       |       |    | 再利用可能性向上       | 4.0 |
| 6. 水と緑を活かす取組み<br>豊かな田園空間を次世代に引き継ぐために  | 3.5   |    | 生物環境の保全・創出     | 3.0 |
|                                       |       |    | 敷地内温熱環境の向上     | 4.0 |
| 7. 新潟のまちなみへの取組み<br>地域の魅力を伝承・創造していくために | 3.5   |    | まちなみ・景観への配慮    | 3.0 |
|                                       |       |    | 地域性への配慮、快適性の向上 | 4.0 |

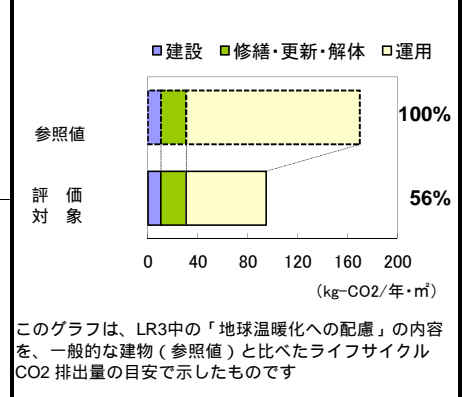
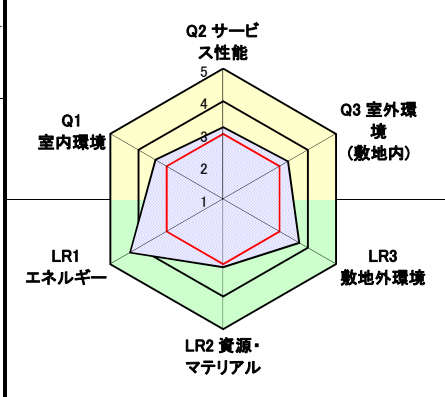
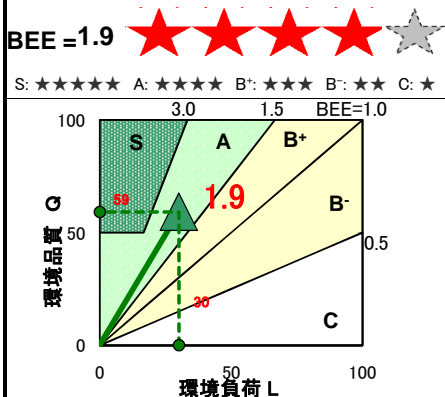
## 4. 新潟市の重点項目の配慮事項

- 長寿命化の取組み～建物内外のバリアフリー化、内外装は防汚材を使用、設備配管は更新しやすくする。
- 地震への取組み～建築基準法に定められた耐震性を有する、換気設備の系統を区分制御している。
- 大雨への取組み～外構に緑化ブロック、砂利を多く採用して雨水を敷地内で浸透させる。
- 自然エネルギーの取組み～PAL値を-10%～0%とする。
- 資源循環の取組み～節水型水栓採用、リサイクル材使用、内装材・設備が仕分け解体可能。
- 水と緑を活かす取組み～外構面積の25%の緑化、地域の風土に適した樹種、灌水設備の設置。
- 新潟のまちなみへの取組み～緑地を設けることにより良好な景観を形成している。

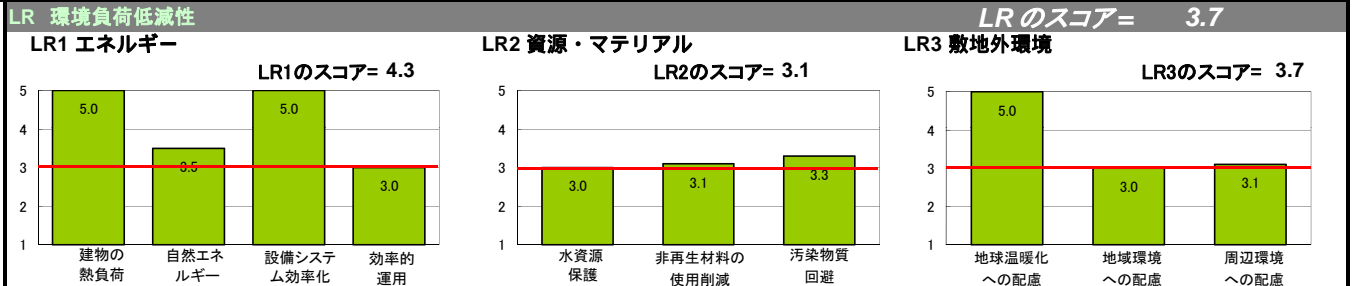
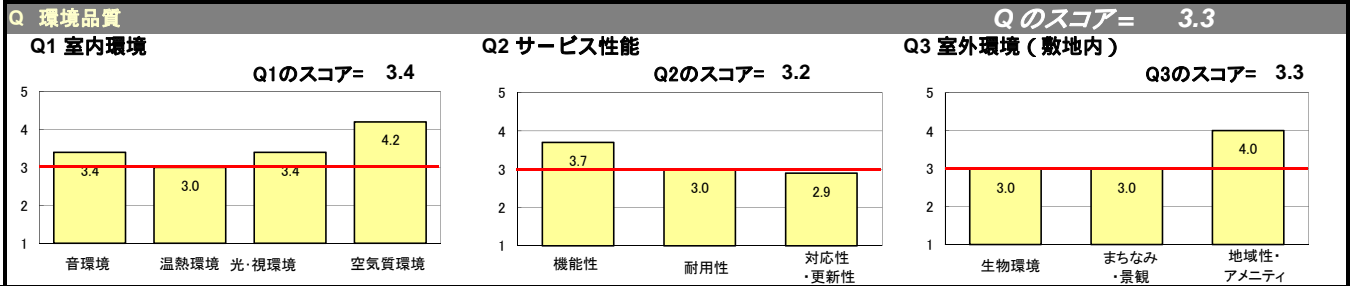
# CASBEE<sup>®</sup>新潟 | 評価結果内訳 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE新潟マニュアル, CASBEE-新築(簡易版)2008年版 使用評価ソフト: CASBEE新潟(v.1.3)

**2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)** | **2-2 大項目の評価(レーダーチャート)** | **2-3 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)**



**2-4 中項目の評価(バーチャート)**



**2-5 設計上の配慮事項**

|  |   |  |
|--|---|--|
| <b>総合</b><br>中庭を巡る回廊式プランとして建物全体で良好な採光、通風を確保する。             |   | <b>その他</b><br>残土は埋め戻しに使用して場外には出さない。                          |
| <b>Q1 室内環境</b><br>基準法を上回る開口面積で明るい居室とすると共にバルコニーによりグレアを軽減する。 | <b>Q2 サービス性能</b><br>個室面積は内法で12㎡以上とする。   | <b>Q3 室外環境(敷地内)</b><br>基準法の建ぺい率70%に対し22%台に抑え空地率を上げ緑化スペースとする。 |
| <b>LR1 エネルギー</b><br>節電タイプの電気、設備機器を採用する。                    | <b>LR2 資源・マテリアル</b><br>節水タイプの設備機器を採用する。 | <b>LR3 敷地外環境</b><br>舗装材は透水性のあるものを採用する。                       |

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される